

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

当地域には、全国でも有数の観光地や多くの企業等があり、県外市外からの通勤・通学者が大きな割合を占めるなど人口流動が非常に盛んなエリアを抱えている。また、急速な都市開発と集合住宅の増加に伴い、近隣との関係の希薄化が進み、新旧住民間の交流不足への対応が課題となっている。とりわけ中華街を中心としたエリアには、外国の方が多く居住しており、国際色豊かな特性がある反面、それぞれの文化の違いを考慮した、多文化理解・交流支援の実施が求められている。子育てサロンの充実や高齢者食事会等が活発に行われており、健康づくり・認知症サポーター養成講座への関心が高い一方で、担い手不足、子どもと高齢者が地域でつながる場や機会が少ない等の課題もある。これらを踏まえて、人と人とのつながりを大事にした支援に努めていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	既存のケアプラザ事業に外国人も参加してもらえるようにする。 外国語に翻訳したチラシを配布するなどの方法をとる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	民生委員・ケアマネジャー交流会や地域ケア会議、施設協力医による勉強会を重ねることで、地域における他職種協同のネットワーク構築を推進する。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域の現状に即した出張講座や自主事業を開催し、引き続き介護予防に取り組んでいく。 新たな脳トレリーダーを養成し、地域主体となり介護予防に取り組めるように支援していく。 元気づくりステーションの後方支援を継続する。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	エンディングノート・もしも手帳の配布、見守りキーホルダーの出張登録会などを通じて終末期や将来のことを考えるきっかけを提供し、意思決定支援を行う。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	あらゆる活動支援制度を網羅し、必要な時に案内できるようにする。 既に実施しているところへ地域の方と一緒に見学にいたりイメージをもってもらおう。 必要であれば協力機関との橋渡しをする。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

平成31年度横浜市新山下地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	特定の事業所へ委託相談が偏ることがないように、利用者の選択に基づく公正・中立性を担保し、利用者個々のニーズに親切丁寧に向き合うことで、より一層の地域貢献を目指していく。	法人の規定及び横浜市の条例に則り、年一回以上の研修を実施する。個人情報の適切な取扱への誓約を全職員で行い、個人情報の漏洩事故防止に向け取り組んでいく。他施設を含め起きてしまった事故は、同様の事故を起こさないように自施設を想定した取り組みを行っている。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業										
目標	プランの中に給付以外の地域のインフォーマルサービス等を組み込む等、地域の特性を活かした支援ができています。	介護保険サービスの調整だけではなく、身近な地域資源の活用をケアプランに盛り込み、利用者の生活の質の向上と安心して暮らせる環境づくりに努めて										
職員体制	地域包括支援センター3職種	常勤専従職員4人、常勤兼務(管理者)1人										
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護										
目標												
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】										
実費負担												
職員体制												
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

平成31年度「新山下地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動>

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,782,973		16,782,973		16,782,973	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当 事業	115,000		115,000		115,000	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	10,000		10,000	0	10,000	
印刷代	10,000		10,000		10,000	
自動販売機手数料			0	0	0	この列は入力しない
駐車場利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
その他 (指定管理料充当)			0		0	
その他 (施設使用料相当額 法人負担分)	0		0		0	
その他 (提案時控除 法人負担分)	0		0		0	
収入合計	16,907,973	0	16,907,973	0	16,907,973	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,649,000		10,649,000	0	10,649,000	
本俸	7,161,000		7,161,000		7,161,000	
社会保険料	883,000		883,000		883,000	
手当計	2,462,000		2,462,000		2,462,000	
健康診断費	18,000		18,000		18,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	97,000		97,000		97,000	
その他	28,000		28,000		28,000	
事務費	848,000		848,000	0	848,000	
旅費	1,000		1,000		1,000	
消耗品費	219,000		219,000		219,000	
会議費	0		0		0	
印刷製本費	7,000		7,000		7,000	
通信費	158,000		158,000		158,000	
使用料及び賃借料	0		0	0	0	
横浜市への支払分			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	429,000		429,000	0	429,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	2,000		2,000	0	2,000	
職員等研修費	15,000		15,000	0	15,000	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	0		0	0	0	
手数料	17,000		17,000	0	17,000	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
事業費	619,000		619,000	0	577,000	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業	577,000		577,000	0	577,000	
管理費	3,225,000			0	1,318,000	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算：指定額
光熱水費	1,907,000		0	0	0	
電気料金					0	
ガス料金					0	この列は入力しない
水道料金					0	
清掃費	227,000		227,000	0	227,000	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算：指定額
機械警備費	0		0	0	0	
設備保全費	592,000		592,000	0	592,000	
空調衛生設備保守	452,000		452,000	0	452,000	
消防設備保守	54,000		54,000	0	54,000	
電気設備保守	40,000		40,000	0	40,000	
害虫駆除清掃保守	26,000		26,000	0	26,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	20,000		20,000	0	20,000	
共益費	25,000		25,000	0	25,000	
その他	0		0	0	0	
公租公課	884,000	0	884,000	0	884,000	
事業所税			0		0	この列は入力しない
消費税	884,000		884,000	0	884,000	
印紙税					0	この列は入力しない
その他 ()					0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分					0	この列は入力しない
当該施設分					0	この列は入力しない
二一ス対応費					0	この列は入力しない
支出合計	16,225,000	0	13,000,000	0	14,276,000	
差引	682,973	0	3,907,973	0	2,631,973	

自主事業費収入	115,000		115,000	0	115,000	
自主事業費支出	577,000		577,000	0	577,000	
自主事業収支	462,000	0	462,000	0	462,000	⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

平成31年度「新山下地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書(特別会計)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	22,877,092		22,877,092		22,877,092	横浜市より
指定管理料(介護予防)	152,400		152,400		152,400	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,792,000		5,792,000		5,792,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	
指定管理料充当事業(包括)	5,000		5,000		5,000	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0		0	
指定管理料充当事業(生活支援)	142,000		142,000		142,000	
自主事業収入			0		0	
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他(指定管理充当分)	0		0		0	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0		0	
収入合計	28,968,492	0	28,968,492	0	28,968,492	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,401,000	0	27,401,000	0	27,401,000	
本俸	13,033,000		13,033,000		13,033,000	
社会保険料	3,605,000		3,605,000		3,605,000	
手当計	10,295,000		10,295,000		10,295,000	
健康診断費	34,000		34,000		34,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	394,000		394,000		394,000	
その他	40,000		40,000		40,000	
事務費	751,000	0	751,000	0	751,000	
旅費	10,000		10,000		10,000	
消耗品費	100,000		100,000		100,000	
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	7,000		7,000		7,000	
通信費	158,000		158,000		158,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	396,000		396,000		396,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	2,000		2,000		2,000	
職員等研修費	60,000		60,000		60,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	1,000		1,000		1,000	
手数料	17,000		17,000		17,000	
地域協力費	0		0		0	
その他	0		0		0	
事業費	1,800,000	0	1,800,000	0	1,800,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	710,000		710,000		710,000	
指定管理料充当事業(介護予防)	151,000		151,000		151,000	
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000		309,000	予算:指定額
管理費	858,000	0	858,000	0	858,000	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算:指定額
光熱水費	507,000	0	507,000		507,000	
電気料金			0		0	
ガス料金			0		0	
水道料金			0		0	
清掃費	60,000		60,000		60,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
機械警備費			0		0	
設備保全費	158,000	0	158,000	0	158,000	
空調衛生設備保守	120,000		120,000		120,000	
消防設備保守	14,000		14,000		14,000	
電気設備保守	11,000		11,000		11,000	
害虫駆除清掃保守	7,000		7,000		7,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	6,000		6,000		6,000	
共益費	7,000		7,000		7,000	
その他	0		0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他()			0		0	
事務経費(計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	30,810,000	0	30,810,000	0	30,810,000	
差引	1,841,508	0	1,841,508	0	1,841,508	

自主事業費収入	147,000					
自主事業費支出	1,170,000					
自主事業収支	1,023,000			0		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入				0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出				0		使用料(横浜市への支払等)、駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成 31年度 新山下地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:新山下地域ケアプラザ

平成30年4月1日～平成31年3月31日
(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4124		4124	22604		22604			0			0
	その他	4985	0	4985	389	0	389	0	0	0	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント費	4985		4985			0			0			0
	事業・負担金収入			0			0			0			0
	受託収入			0	389		389			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	収入合計(A)	9109	0	9109	22993		22993	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0	27365		27365			0			0
	事務費			0	1720		1720			0			0
	事業費			0	100		100			0			0
	管理費			0			0			0			0
	その他	6033	0	6033	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	3388		3388			0			0			0
	予防プラン委託料	2645		2645			0			0			0
				0			0			0			0
			0			0			0			0	
			0			0			0			0	
	支出合計(B)	6033	0	6033	29185	0	29185	0	0	0	0	0	0
	収支 (A) - (B)	3076	0	3076	-6192	0	-6192	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

横浜市新山下地域ケアプラザ

平成31年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	

事業の性質 1 優先的に取り組みが求められる事業

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	追加数
1	親子のフリースペースおひさま	平成17年度	1 地域交流	3 乳幼児	養育者	1 優先的に取り	ケアプラザ内の公園をテーマに未就学児とその親を対象として、親子で集える場の提供を行う。	出入り自由なフリースペースという形態で、親同士が自主的に子育てに関する情報交換をしたり、子ども同士のふれあいの場づくりを提供する。毎月原則3回(第1～第3金曜)実施しており、第2金曜は区主催の赤ちゃん学級「キャンディクラブ」と連動させることで、初めての方でも利用しやすい環境づくりを心掛けている。(毎月第1～3金曜日)		
2	地域子育てサロンひだまり	平成17年度	1 地域交流	3 乳幼児	養育者	1 優先的に取り	地域の幼稚園を会場として、未就学児とその親を対象として親子で集える場の提供を行う。親同士の情報交換の場を提供や地域の子育て情報の提供を主任児童委員を中心に行う。	第4地区北部民生委員をはじめとした地域の担い手を中心として運営する地域子育てサロン。「アソカ幼稚園」「北方一丁目町内会館」を会場として開催。利用者のニーズに応じて、歯科衛生講座や幼児救急をテーマとした講座を開催する。(月1回)		
3	こだわり味噌作り	平成26年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	あらゆる世代を対象にした生きがい作りや体験学習といった目的と併せ、地域住民の気軽に参加できる世代間交流の場としても実施。また、ケアプラザの周知や地域活動の紹介、地域活動の参加のきっかけ作りとする。	老舗の靴店の方を講師に迎え、味噌作り体験を行う。大豆つぶしや糍混ぜなどを各テーブル交流しながら作っていく。(6月)		
4	フローリス	平成16年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	・ボランティアグループ「フローリス」の支援 ・花やまぐち事業への協力	・ボランティアグループ「フローリス」のガーデニングボランティア活動を支援する。(週2回)		
5	印刷機貸出	平成20年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	・地域活動者の支援	会場利用団体をはじめとする地域活動者を対象に、印刷機の貸し出しを行う。(通年)		
6	よこはまシニアボランティアポイント	平成22年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	・高齢者のボランティア活動支援 ・高齢者自らの介護予防、生きがいづくり、社会参加の推進 ・地域住民の相互交流促進 ・ボランティア活動に対する住民の感心が高まること	「よこはまシニアボランティアポイント」の拠点として、活動者の活動支援やボランティア育成を行う。(通年)		
7	使用済み古切手収集	平成23年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	・収集を通じたケアプラザ周知 ・収集を通じた相談窓口周知 ・地域住民が自由に入出入りできる場づくり	地区社協の古切手集めに賛同する地域住民に対して、拠点として古切手の収集を行う。また、収集を通じて、ケアプラザや事業の周知を行う。(通年)		
8	車椅子の無料貸し出し	平成5年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	・地域のニーズ対応 ・ケアプラザ事業の周知	・地域住民に対して、無料の車椅子貸し出しを行う。(通年)		
9	エコキャップ収集	平成23年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	・収集を通じたケアプラザ周知 ・収集を通じた相談窓口周知 ・地域住民が自由に入出入りできる場づくり	ECOキャップ推進協会の「ペットボトル等のフタを回収して途上国へフクチンを送ろう!」という活動に賛同する地域住民に対して、拠点としてペットボトルキャップの収集を行う。また、収集を通じて、ケアプラザや事業の周知を行う。(通年)		
10	アートの森ギャラリー	平成22年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	地域のボランティアによる「絵手紙の絆」の作品指導紹介と通所介護施設利用者の作品の発表の場を館内に設け、住民の交流・ボランティア育成の場とする。	ケアプラザの館内スロープを利用し、利用者の絵手紙による心の癒しを展示で表す。また、展示を通じて活動団体の紹介を行う。(通年)		
						1	・地域住民を対象に、障害者・高齢者に対する理解を深めるとともに、地域の福利について理解を深め、地域の	障害者・高齢者に対する理解を深めるとともに、地域の福利について理解を深め、地域の		

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加数
11	福祉体験学習	平成23年度	1 地域交流	4 子ども		優先的に取り	理解を深めることにも、地域の福祉について理解を深め、地域の一員として生きる姿勢を育む。	地域の福祉について理解を深め、地域の一員として生きる姿勢を育むことを目的とするため、ケアプラザ機能の説明や通所介護での実習体験を行う。(年5回程)		
12	絵本の読み聞かせ会	平成29年度	1 地域交流	4 子ども	養育者	優先的に取り	子育て支援事業として、親子で楽しめる場の提供を行なう。養育者が家庭でも読み聞かせができるよう、読み聞かせのポイントなどの情報提供の場として行なう。親同士の交流や情報交換、子ども同士のふれあいに利用していただく。ケアプラザも子育て支援施設のひとつであるという周知としても実施。	主に、本牧地区で活動されている絵本の読み聞かせボランティアさんによる、絵本の読み聞かせ、手遊び、わらべ歌。子育てサロン「おひさま」で行なうため、対象者は乳児・未就学児とその親。自宅で読めるおすすめの本等も紹介している。(月1回)		
13	子育てサポートセンター入会説明会	平成25年度	1 地域交流	5 地域		優先的に取り	安心して子育てができるよう、地域ぐるみでの子育て支援や、仕事と育児を両立できる環境を作ることを目的とした会員制の有償のささえあい活動。地域の中で子どもを預けたり、預かっていたりすることで人と人のつながりを広げ、地域ぐるみでの子育て支援を目指している。	地域の中で子どもを預けたり、預かっていたりすることで人と人のつながりを広げ、地域ぐるみでの子育て支援をめざす、支えあい活動。子どもを預かってほしい人と子どもを預かる人にそれぞれ会員登録をしてもらい、条件の合う近隣の方との出会いをサポートする。(11月)		
14	サロンしんやま(地域交流)	平成29年度	7 共催(1と2と3)	5 地域		優先的に取り	・年代問わず地域の方が交流できる場を提供するとともにケアプラザにも足を運んでもらいやすくする。 ・高齢者の外出のきっかけの一助となる場とする。	時間内出入り自由のフリースペースの提供。多世代交流やボランティアの演目披露等を中心に様々なプログラムを展開。(年4回)		
15	サロンしんやま(生活支援)	平成29年度	7 共催(1と2と3)	5 地域		優先的に取り	・年代問わず地域の方が交流できる場を提供するとともにケアプラザにも足を運んでもらいやすくする。 ・高齢者の外出のきっかけの一助となる場とする。	時間内出入り自由のフリースペースの提供。生活支援の社会資源の情報提供など様々なプログラムを展開。(年4回)		
16	サロンしんやま(地域包括)	平成29年度	7 共催(1と2と3)	5 地域		優先的に取り	・年代問わず地域の方が交流できる場を提供するとともにケアプラザにも足を運んでもらいやすくする。 ・高齢者の外出のきっかけの一助となる場とする。	時間内出入り自由のフリースペースの提供。福祉用具の展示会やエンディングノートの書き方講座など様々なプログラムを展開。(年4回)		
17	親子で学べる！楽しく学べる！歯磨き講座	平成29年度	1 地域交流	3 乳幼児	養育者	優先的に取り	月齢に応じた分かりやすい教材を用いながら楽しく歯の大切さについて学び、むし歯予防のポイント、歯磨きのポイントを教わる。地域のキッズデンタルパークとの関係作りも行う。	横浜山手キッズデンタルパークの歯科衛生士と歯科医師を講師に迎え、未就園児とその親子向けの歯磨き講座を行なう。むし歯予防や仕上げみがきの方法について講義、その後お子様一人一人の磨き方チェックを行なってもらう。(7月)		
18	打楽器コンサート	平成27年度	1 地域交流	3 乳幼児	養育者	優先的に取り	シーンごとに合わせた楽曲を生きた音楽で聴き子供たちの想像力をかきたてる。また、打楽器で効果的に自然を表現、演奏家と合奏し、音楽と言葉の世界を楽しむ。	親子で小物楽器を作るワークショップと、打楽器コンサートを行なう。大型打楽器を実際に弾き、体験する。(1月頃)		
19	出張のんびりんこ知って得する体験ツアー～親子でカラダを動かそう～	平成28年度	1 地域交流	4 子ども	養育者	優先的に取り	のんびりんこ利用者が中スポーツセンター、新山下地域ケアプラザを訪れ、自ら利用するきっかけを作る。区内の子育て支援機能のある施設との連携を深め、各地域、組織の取組やニーズをとらえる。親子の居場所を増やす。	中スポーツセンターにて、施設見学とふれあい体操等のプログラム体験を行なう。新山下地域ケアプラザに移動し、子育てサロン「おひさま」の体験と体力測定を行う。(11月)		
20	花植え交流会	平成28年度	1 地域交流	5 地域		優先的に取り	花植えを通じた地域住民の交流の機会とし、新規ボランティアの登録にもつなげる。	地域から参加者を募り、園芸ボランティアの方に先導していただき、プランターに花の植え付けをする。交流会も兼ねる。ボランティア活動の情報も発信する。(11月)		
21	高齢者疑似体験	平成24年度	5 共催(1と2と3)	5 地域	子ども・青少年	優先的に取り	福祉教育の一環として高齢者疑似体験を行い、地域住民へ保健福祉事業を啓発する。	中スポーツセンターで開催するスポーツ・レクリエーションフェスティバル2018内での事業。高齢者体験キッドを装着し、高齢者の生活体験や車椅子体験も行う。広報紙等を配布し、ケアプラザの役割等の周知にもつなげる。(10月)		
22	ハローよこはまブース出店	平成23年度	5 共催(1と2と3)	5 地域		優先的に取り	ケアプラザ・地域包括支援センターの広報周知のため	中区内の6地域ケアプラザと共催しブース出店。ケアプラザを知ってもらうためのプログラムを行なう。(10月)		
23	ボランティア交流会	平成22年度	1 地域交流	5 地域		優先的に取り	各ボランティアの活動を知ったり思いを聞いたりする交流の機会として設ける。ケアプラザのボランティアとして共通認識を持っていただく機会とする。ケアプラザスタッフとの交流。	各ボランティアからの自己紹介を通じ互いの活動を知ってもらう。また、団体による作品展示も実施。歓談タイムを設け、ボランティア同士、ケアプラザスタッフとの自由な交流を図る。(3月)		
24	いすにすわってリズムたいそう	平成30年度	3 事業 生活支援	1 高齢者		2 発展させたい	・高齢者の外出のきっかけとなる。 ・認知症予防となる音楽療法	いすに座り、懐かしの曲に合わせて体を動かす。曲によってはボランティアによるピアノ演奏や歌詞ポスターも加え、歌いながら実施。		
25	アレンジメント講座	平成29年度	3 事業 生活支援	1 高齢者	地域	優先的に取り	・リタイアした高齢者の活躍の場 ・高齢者の外出、他者との交流のきっかけの一助となる。	地域の方が講師を務めて講座を実施。7月はテーブル花、仏花作り講座を作成。11月はクリスマスリース作り講座を実施。12月はお正月飾り作り講座を実施。		

平成 31 年 2 月 27 日

平成 30 年度中区地域ケアプラザ
事業実績評価結果概要（兼事業計画コメントシート）

新山下地域ケアプラザ

総合評価 [A]

事業実績評価概要 → 事業計画書コメント

(区より)

(ケアプラより)

■ 全事業共通

<p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・繁華街や集合住宅の点在、外国籍の住民の増加等、多様な地域特性があるエリアを抱えていながらも、5職種がそれぞれの強みを生かし、それぞれの地域特性に沿った事業展開を行っています。 ・地域支援チームや推進会議の場で地域ニーズや課題について検討を重ね、勉強会や説明会を開催するなど適切な事業を行っています。 ・今後も担い手やサロンといった既存の社会資源を有効活用し、地域住民や関係機関と連携した地域支援をお願いします。 	<p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ニーズの高さや地域特性などを判断し、優先的に取り組むべき事業や、事業を働きかける地域を決めて、展開していくことを継続していきます。今後も5職種が積極的に地域に出向き、事業展開を行います。 ・地域支援チームの保健師や社会福祉士といった行政側の専門職と協働した事業展開についても検討していきます。 ・各職種が聞き取った地域ニーズを5職種で情報共有し、地域活動への参加やネットワークの構築、地域包括ケアシステムとの連携など各職種の強みを生かした事業の継続に取り組みます。各事業が連携し、担い手の発掘につなげていけるよう地域支援に努めていきます。
---	---

■ 地域活動交流事業

<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動に積極的に参加し、地域ニーズや課題の理解に努めることで、地域の実情に沿った事業展開を行っています。 ・多文化共生や一人暮らし高齢者といった分野で、ケアプラザ主体から地域住民を主体とした福祉保健活動へとシフトしていけるよう取り組んでください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで同様、地域活動に積極的に参加し、地域ニーズの把握に努め地域の実情に沿った事業展開を行ないます。 ・地域住民を主体とした福祉保健活動の展開を意識しながら、事業の実施や後方・側面的支援を行なっていきます。
--	--

■ 生活支援体制整備事業

<p>・地域ケアプラザ全体で地域住人や関係者のニーズを把握することに努めていただき、既存の地域ケアプラザ事業を上手く活用して課題解決に取り組んでいただいております。</p> <p>・次年度は、住民主体の地域活動を目指し、具体的な取組を住民と行えることを期待しています。その一つとして、人材育成講座等で交流できた地域活動に関心のある住人とともに活躍できる場づくりをお願いいたします。</p>	<p>・引き続き、ケアプラザ全体で地域に出て得た情報をもとに、その地域のニーズ把握をすることに努めます。</p> <p>・既存の地域ケアプラザ事業だけでなく、地域への出張講座などアウトリーチの視点も交えながら、地域の支援、課題解決に取り組んでいきます。</p> <p>・把握したニーズを地域住民に明示することでお住いの地域の課題を知っていただき、人材育成講座で地域活動に協力してくださるとおっしゃっていただけた住民とともに課題解決に向けて、具体的な取組みを協議する場を設けていきます。</p>
--	--

■ 地域包括支援センター運営事業

<p>・キャラバンメイトとの連携による認知症理解促進に対する取組や、元気づくりステーションの立ち上げ等による介護予防に関する取組で、目に見える成果を上げています。これは日頃の地道できめ細かい支援による地域との信頼関係構築の成果です。次年度以降も引き続き、関係機関等と良好な協力関係を保ちながら、安心して住みやすい地域づくりの好事例を積み重ねていただきたいと思います。</p>	<p>・引き続き、地域や関係機関と協力しながら地域課題に対する事業展開に取り組んでいきます。</p>
---	--

区の評価概要に対して、31年度の目標等について右側の欄に簡単に記入し、事業計画書と一緒に提出ください。